## 事後評価調書

I 事業概要				
事	業名	農業農村整備事業(水環境整備事業)		
地区名		まやたどうすい う   章 宮田導水路1期地区		
事業箇所		こうなんしみやたちょう 江南市宮田町外		
	業のあ らまし	江南市の北部に位置する木曽川左岸の平坦地にある宮田導水路は、8市2町の受益面積約27,000haの農業用水を供給する施設として、地域農業の発展に大きく貢献してきたが、その後、水路周辺の都市化・混住化の進行に伴い、家庭雑排水等の流入による水質汚濁やゴミの投棄等により農業用水の安全・安定通水の障害が発生している。このため、導水路を用水と排水に分離するとともに暗渠化することで、農業用水の水質改善を図るための事業が、国営事業として進められている。  一方で、宮田導水路は、身近な水辺として、地域の潤い空間としても周辺住民に親しまれてきたが、水路の暗渠化に伴い水辺空間がなくなり、暗渠化されたこともあり、雑草の繁茂等により施設管理に支障を来すばかりか、周辺環境の悪化をも招くとして地域住民は危惧している。このため、古くから身近な水辺空間としても親しまれてきた宮田導水路の上部を自然環境や農村景観等に配慮した整備を実施することで、地域住民の余暇活動の場・潤い・安らぎ・憩いの空間として広く開放し、農業水利施設に対する地域住民の関心を一層深め、住民参加による施設の保全・管理活動や交流活動を促進し、地域社会の活性化を図ることを目的として、2012年度から水環境整備事業を実施し、2018年度に完了した。  【達成(主要)目標】 農業水利施設及び農村環境の保全を図り、豊かで潤いのある生活環境を提供する。		
事	業目標	【副次目標】		
車	業 費	事業費 内訳		
Ŧ		2.1 億円 ■工事費 2.0 億円、□用補費 一、■その他 0.1 億円		
事	業期間	採択年度   2012 年度   着工年度   2012 年度   完成年度   2018 年度		
事	親水・景観保全施設(せせらぎ水路他)1式、生態系保全施設(植栽)1式、利用保全施設(遊 歩道他)1式			
Π	評価			
1) 事業目標の達成状況主 標 成		) 達 遊歩道、四阿、植栽等を整備したことにより、施設の利便性が向上し、水辺散策やウォー		

	2) 副次目	【達成状況】
	標の達	_
	成状況	【達成状況に対する評価】
		_
Ⅲ 対応方針		
今後の事後評		主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
価の必要性		
改善措置の必		主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
要性		
<b>=</b> £	重車業に反	今後ともよりよい整備を行うには、地域住民との意見交換を通じて、地域の体制や特性を
同種事業に反映すべき事項		反映し、せせらぎ水路、遊歩道、四阿等の配置計画を行うなど、地域の状況に即した整備が
		必要である。